

令和6年度 ひきこもり支援団体等 運営力向上研修

日時：令和7年2月13日（木）

13：00～16：20（受付開始12：30～）

神戸市中央区文化センター 会議室1001・1002
（〒650-0031 神戸市中央区東町115番地）

ひきこもり支援における小集団支援の中で、当事者（参加者）の心理的成長を図ることができるよう、エンカウンターグループにおけるファシリテーションの役割、進め方について講義及び実践形式にて学ぶことを目的に開催します。

13:00 開会

13:05～第1部

講義「ファシリテーションの基礎知識とPCAGIP法」

講師：神戸親和大学 文学部心理学科 教授 松本 剛 様

14:05～休憩

14:15～第2部 グループワーク「PCAGIP法を体験してみよう！」

16:15～閉会



対象者

県内のひきこもり支援に携わる支援者及び団体等（市町担当者を含む）

定員

40名【先着順】

※研修内容が市町担当者様にも有効であるため、市町担当者様も対象としておりますが、研修の趣旨が民間支援団体の運営力の向上を図るものであるため、定員に達した場合は民間支援団体の方を優先させていただきます。

申込み

令和7年1月31日（金）までに、以下のURLまたはQRコードよりお申込みください。

URL：<https://forms.gle/ae5Hnt5XvmWK2zLh8>



問い合わせ

■兵庫県福祉部障害福祉課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 TEL:078-362-9497

■認定NPO法人 コムサロン21

〒670-0923 姫路市呉服町48 大手前通りハトヤ第一ビル6階

TEL:079-240-6299

※当事業は、認定NPO法人コムサロン21が兵庫県（障害福祉課）の委託を受け実施しています。

講師紹介プロフィール

松本 剛（まつもと つよし）

大阪府立大学卒業後、大阪の私立高等学校・大学で教員として23年間勤務。高校教員在職中に修士課程、その後大学教員在職中に学校教育学の博士号を兵庫教育大学にて取得。専門としては学校教育に関わる臨床心理学であり、働く人たちへのカウンセリングなどにも関わっている。兵庫教育大学大学院の勤務を定年まで終えた後、現在は神戸親和大学文学部心理学科に所属。専門分野としては、人間性心理学の立場でのカウンセリング、ベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーターのありように関する考察など、主に臨床心理学者カール・ロジャーズの考えを大切にしながら実践的研究を行っている。

講師からのメッセージ

PCAGIP法について

PCAGIP法は、PCAG（PCAグループ：参加者一人ひとりの自発性と主体性に基づく自由な関わり合いが尊重されるグループ）とIP法（Incident Process：参加者全員で課題収集と問題解決を進める参加型研修）の両方の特徴を併せ持つ全員参加の事例研究方法です。対人援助職は、事例研究に参加して実際の事例にふれていく事例検討を進める重要性は認識しているものの、事例提供者の準備の負担や事例研究自体における重苦しさを感じて、実施に二の足をふむことがよくあります。ましてや、事例提供者の取り組みに対する批判の場になってしまったりしては、事例検討の意味は半減してしまいます。PCAGIP法は、これらの事例検討に関わる課題への対応のひとつになりうるものです。